

株式会社イムラをくるみん・えるぼし認定！

～県内の建設業初のくるみん・えるぼしW認定～

奈良労働局(局長 石崎 琢也)は、株式会社イムラ(代表取締役社長 井村 真輝 氏)に対し、次世代育成支援対策推進法に基づき、子育てに関する取組の実施状況が優良であると認定するとともに、女性活躍推進法に基づき、女性活躍推進に関する状況が優良であると認定し、令和8年10月2日に認定通知書交付式を行いました。



(写真左端)石崎局長 (左から2人目)井村社長



交付式後の懇談会の様子

【事業所のコメント】

DX推進や業務標準化に取り組み、柔軟な働き方と互いにサポートし合える体制を整えてきたことが、今回のW認定につながったと感じております。

今回の認定をゴールではなく新たなスタートと考え、今後も多様な人材がやりがいを持ち働ける環境づくりを推進してまいります。

認定マーク
愛称「くるみん」



認定マーク
愛称「えるぼし」



認定を受けた企業は認定マークが付与され、商品・広告等に付けることができます。企業イメージの向上・従業員のモチベーションアップやそれに伴う生産性向上、優秀な従業員の採用定着が期待できます。

株式会社イムラの概要、取組内容

代表者職氏名 代表取締役社長 井村 真輝

所 在 地 奈良県奈良市

事 業 内 容 建設業

常時雇用する労働者数 79人

次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画期間 令和6年4月1日～令和8年3月31日

女性活躍推進法に基づく行動計画期間 令和8年4月1日～令和10年3月31日

次世代育成支援対策推進法に基づく 行動計画の目標	主な認定基準の達成状況
【目標1】 計画期間内に、育児休業取得率を次の水準 以上にする。 男性社員…取得率50%以上 女性社員…取得率80%以上	育児休業取得を促進する社内資料配布することで、 女性、男性とも育児休業取得率 100%を達成した。
【目標2】 フレックスタイム制度の利用を促進する。	フレックスタイム制度の利用状況を定期的に社内で 公表し、ニーズに合わせて制度の柔軟化を実施する ことで、利用率が 80.6%から 89.1%に上昇した。
【目標3】 不妊治療や介護などで取得できる独自の 休暇制度を確立する。	不妊治療・介護のために取得できるサポート休暇制 度を導入した。

えるぼし認定に係る実績

【評価項目1:採用】

正社員に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値以上
基幹的な雇用管理区分における正社員に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値以上

53.8%（産業平均値15.1%）
34.1%（産業平均値 11.0%）

【評価項目2:継続就業】

女性正社員の平均勤続年数が産業ごとの平均値以下であるが、
女性正社員の平均勤続年数が2年以上連続してその実績が改善している

女性正社員の平均勤続年数
8.5年(産業平均値 10.8 年)
実績の改善状況
7.9年→8.1 年→8.5年
(2023 年度) (2024 年度) (2025 年度)

【評価項目3:労働時間等の働き方】

全ての労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が直近の事業年度の各月ごとに全て 45 時間未満

全ての月で
正社員:22 時間未満
パート:12 時間未満

【評価項目4:管理職比率】

管理職に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値以上

管理職に占める女性割合
15.8%
(産業平均値:4.8%)

【評価項目5:多様なキャリアコース】

直近の 3 事業年度において、以下の実績を有する
・女性労働者の非正社員から正社員への転換

11名

